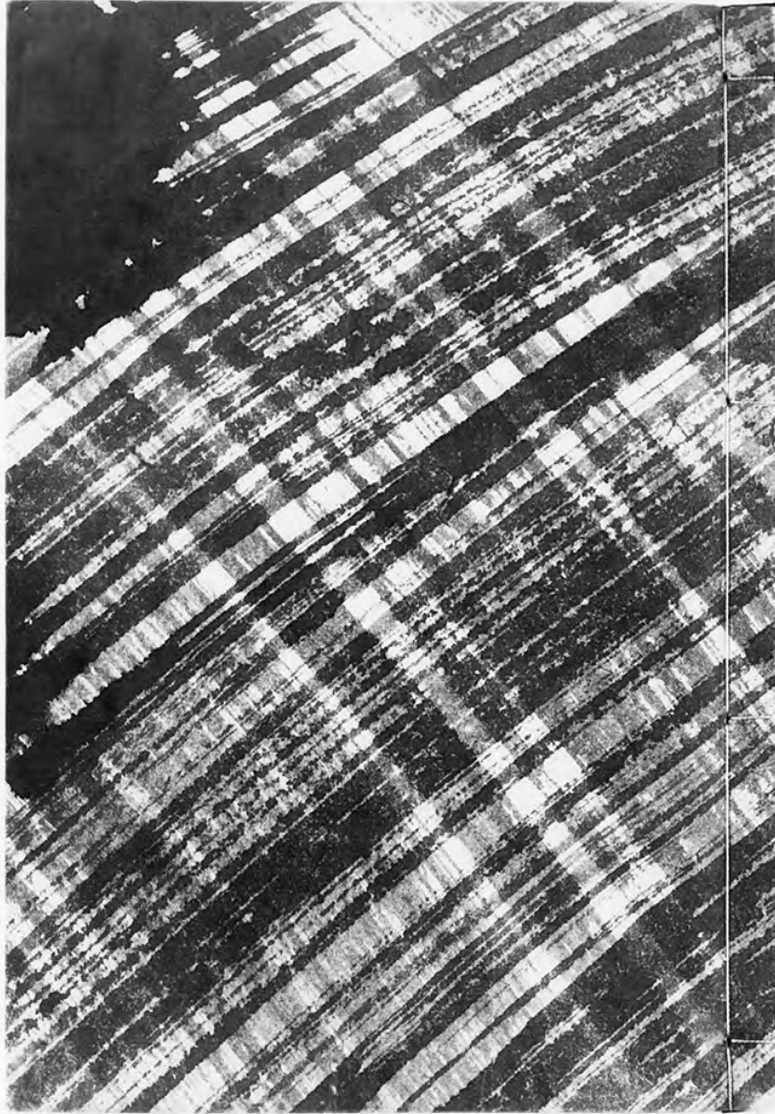
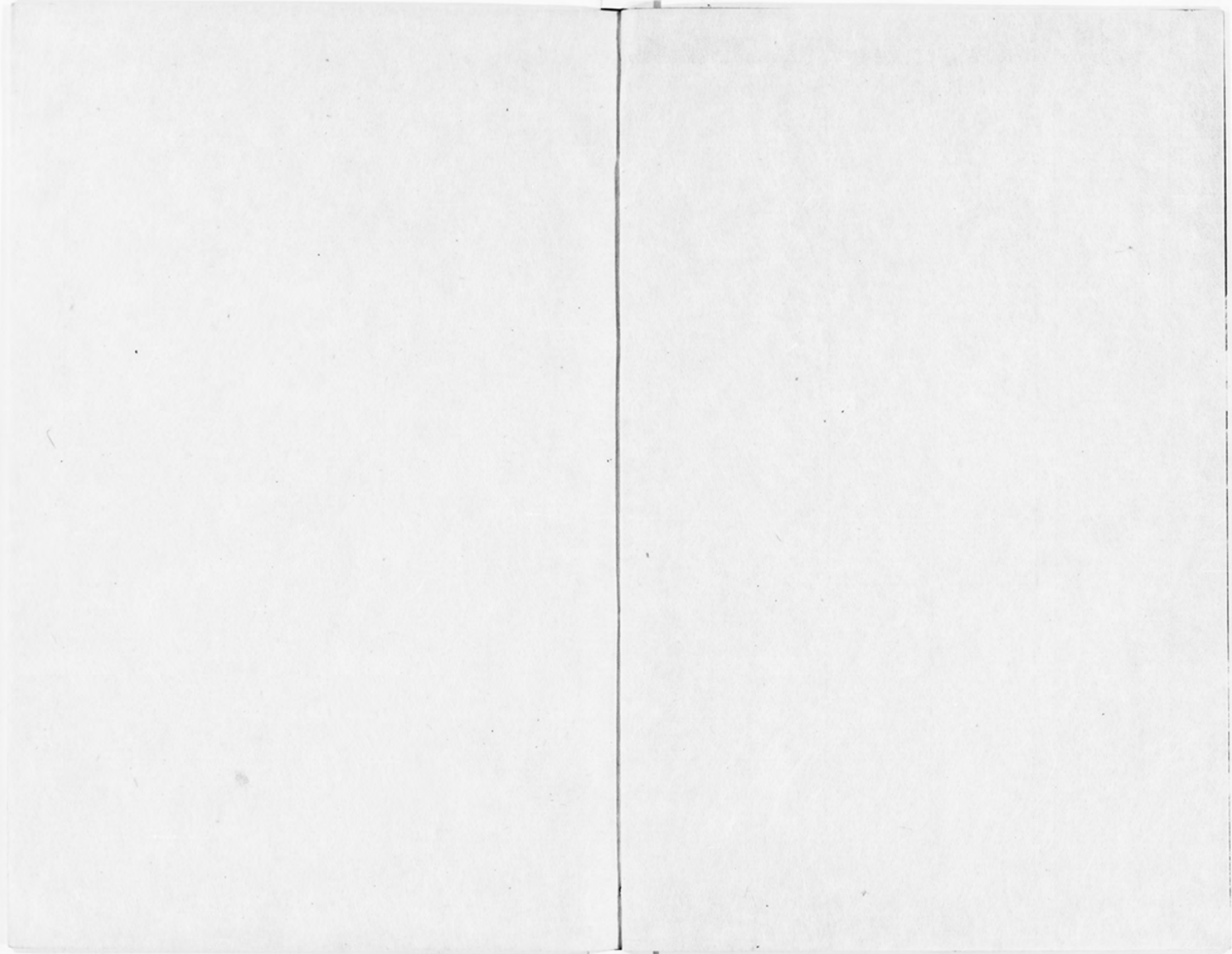
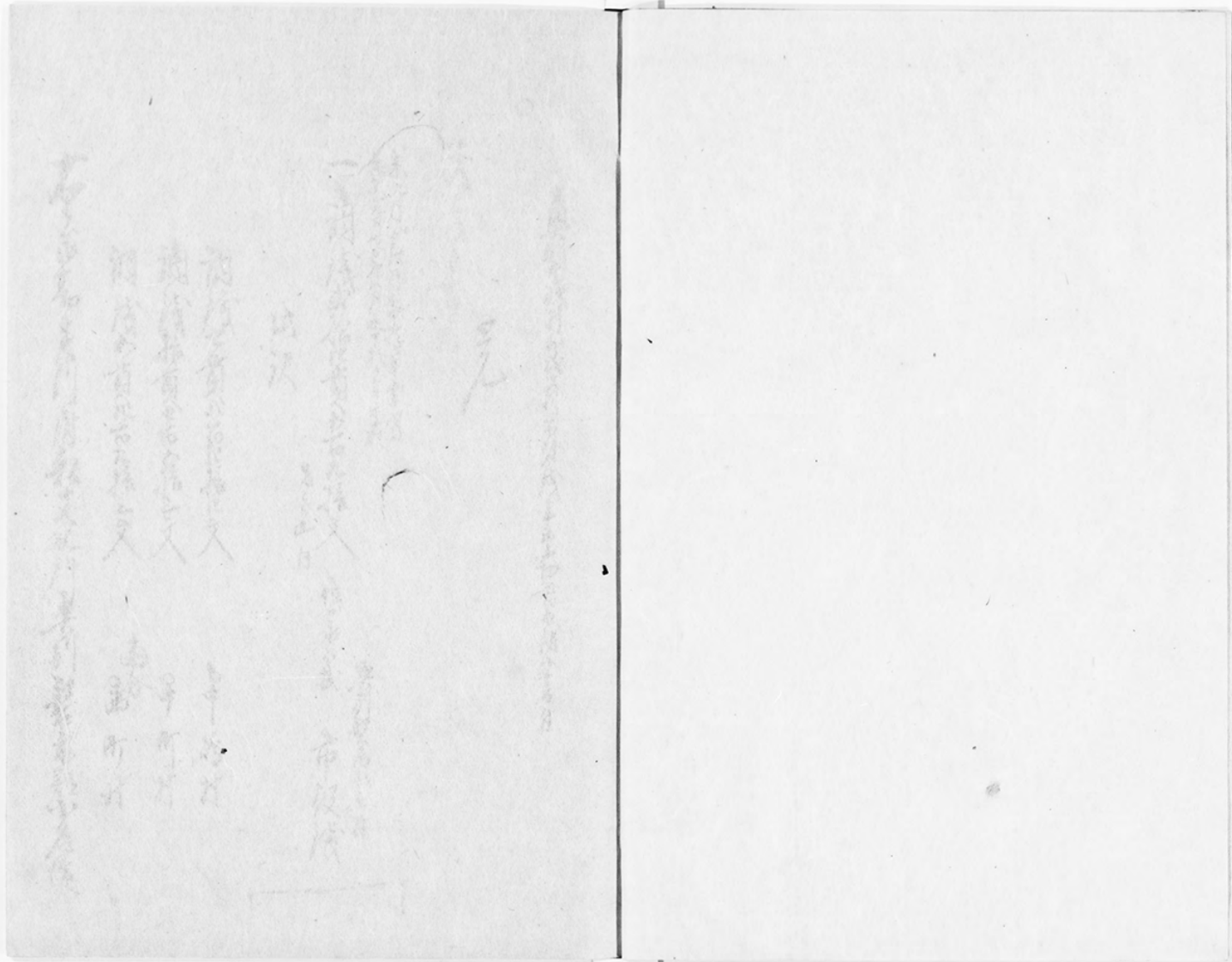


近世・近代社会経済資料（古文書）デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する近世・近代社会経済資料のうち、古文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。文書原本の朱書や裏書、端裏書、裏継目印、前欠・中欠・後欠の部分、丁間に挿入された文書や脱落した付箋については、画像内に「朱書」「裏書」「端裏書」「裏継目印」「前欠」「中欠」「後欠」「挿入文書」「脱落付箋」などの置き札を写し込んであります。また、原本が破損し撮影が不可能な場合や、白紙が何枚も続く場合には、「以下破損につき撮影不能」、「以下〇丁白紙につき撮影省略」などのターゲットで明示してあります。
- (5) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い文書については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (6) 文字間のコントラストの差が大きなものについては、視認性を高めるために、照明を調整して複数回撮影しています。この場合は、同一の丁の画像が複数枚連続して表示されます。
- (7) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (8) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 25 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 258061 の交付を受けて作成しています。







三ノ
 一ノ
 二ノ
 三ノ
 四ノ
 五ノ
 六ノ
 七ノ
 八ノ
 九ノ
 十ノ
 十一ノ
 十二ノ
 十三ノ
 十四ノ
 十五ノ
 十六ノ
 十七ノ
 十八ノ
 十九ノ
 二十ノ
 二十一ノ
 二十二ノ
 二十三ノ
 二十四ノ
 二十五ノ
 二十六ノ
 二十七ノ
 二十八ノ
 二十九ノ
 三十ノ
 三十一ノ
 三十二ノ
 三十三ノ
 三十四ノ
 三十五ノ
 三十六ノ
 三十七ノ
 三十八ノ
 三十九ノ
 四十ノ
 四十一ノ
 四十二ノ
 四十三ノ
 四十四ノ
 四十五ノ
 四十六ノ
 四十七ノ
 四十八ノ
 四十九ノ
 五十ノ
 五十一ノ
 五十二ノ
 五十三ノ
 五十四ノ
 五十五ノ
 五十六ノ
 五十七ノ
 五十八ノ
 五十九ノ
 六十ノ
 六十一ノ
 六十二ノ
 六十三ノ
 六十四ノ
 六十五ノ
 六十六ノ
 六十七ノ
 六十八ノ
 六十九ノ
 七十ノ
 七十一ノ
 七十二ノ
 七十三ノ
 七十四ノ
 七十五ノ
 七十六ノ
 七十七ノ
 七十八ノ
 七十九ノ
 八十ノ
 八十一ノ
 八十二ノ
 八十三ノ
 八十四ノ
 八十五ノ
 八十六ノ
 八十七ノ
 八十八ノ
 八十九ノ
 九十ノ
 九十一ノ
 九十二ノ
 九十三ノ
 九十四ノ
 九十五ノ
 九十六ノ
 九十七ノ
 九十八ノ
 九十九ノ
 百ノ

朱書

奥列中治村分或我村市役淺手申切習書個小書付

要山左下切習付
元

東九月外己月申中治村申手申切
南己五月外八月申中治村申手申切

一 酒造或拾貫右右九拾文

是申止月

奥列中治村申手申切
倍承之哉 市役淺

出沃

酒造七貫公右拾拾文

申治村

酒造拾貫右右拾文

申所村

酒造六貫右右九拾文

南
西所村

右申出申手申切酒造又死所奥列中治村申手申切

朱書

二月申鴻丹... 市段... 法... 市... 五... 乃... 以... 再... 一... 口...

永... 年... 智... 年...

江化二巳年四月

首井洗藏下

中...

潮陰縣志卷之九
 潮陰縣志卷之九
 潮陰縣志卷之九
 潮陰縣志卷之九
 潮陰縣志卷之九

太平清江系 潮陽 卷之九
 太平清江系 潮陽 卷之九
 太平清江系 潮陽 卷之九
 太平清江系 潮陽 卷之九
 太平清江系 潮陽 卷之九

庚申年正月

潮陽縣志卷之九

印

潮陽縣志卷之九

潮陽縣志卷之九

日次

潮陽縣志卷之九

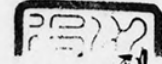
潮陽縣志卷之九

潮陽縣志卷之九

潮陽縣志卷之九

朱書

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, written vertically on the right page.



Handwritten text below the seal, including a signature and a date.

Vertical text on the left side of the right page, possibly a date or a reference.

Vertical text on the left side of the left page, possibly a date or a reference.

Vertical text on the left side of the left page, possibly a date or a reference.

Vertical text on the left side of the left page, possibly a date or a reference.

朱書

長治縣志卷之六

按
加方
八月

妻列中各村外砂子村第收降年朱加第何書

知九月廿八日申時...

一 御降抄移巨貫三...

内降抄移...

抄

御降七貫八百七拾...

御降抄移...

御降...

秋代...

市役

降

中崎村

中竹村

西竹村

右布初代云臣下...

朱書

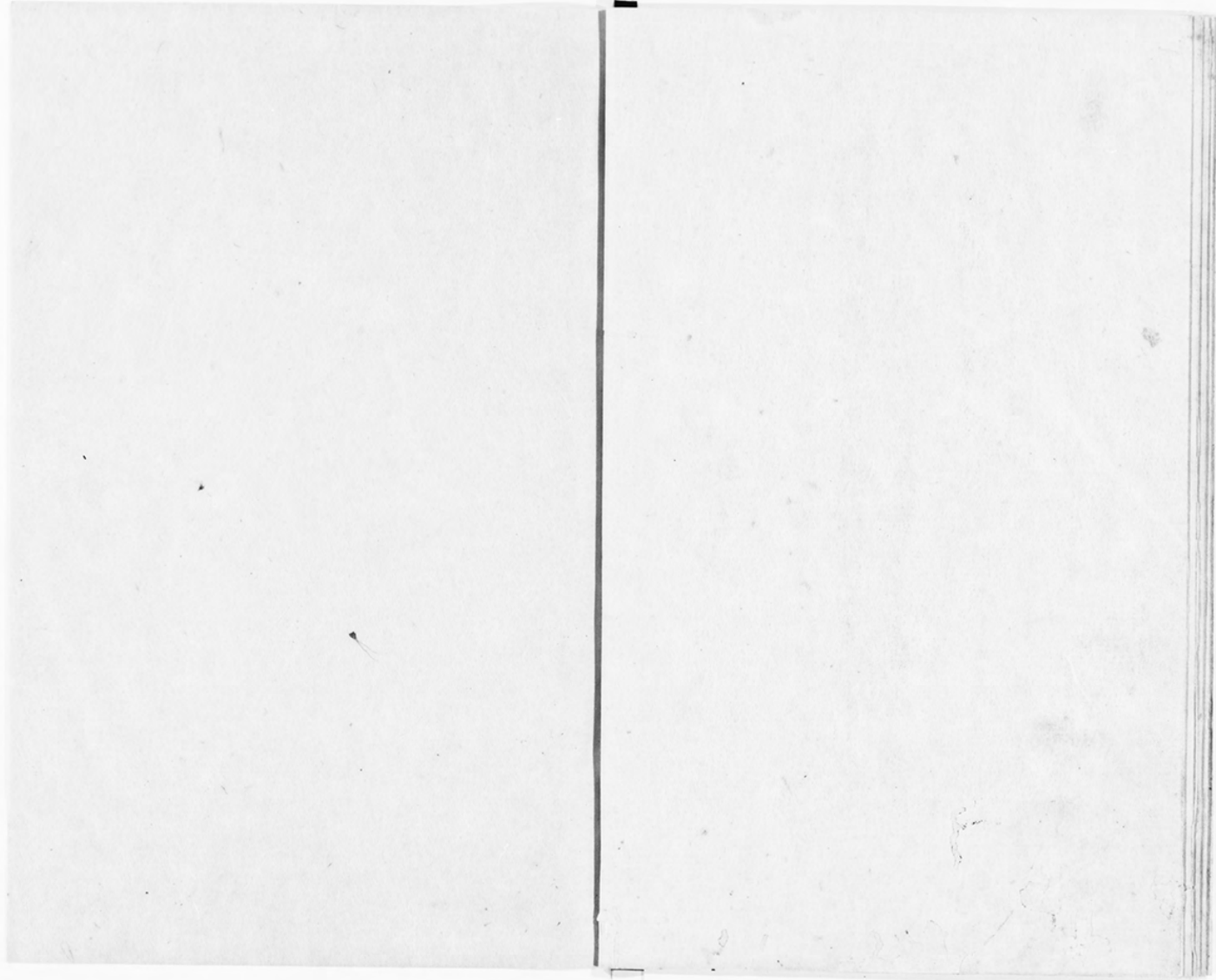
漢書一傳及國朝新事
 每節古及今事採其要
 以川出今古事之
 中論之故以類聚之止書
 修類古作序初展書於
 乃有書及古史之類
 書面調度其書也其
 年指求其要而述之
 編帳外書之元年之
 元祐二年二月四日

中興孫三郎

御製定所

卷下 傳中對
 皇太后聖訓
 孝事
 全書之旨
 皇太后聖訓
 孝事

中興孫三郎



朱書

身村材之世尾極買公加永新親不之何也

新親
為之申上格之年未の取
一 永核或分尺之百七格又

白紙或分尺之百七格又
喰尾坊

白紙

永或分尺之百七格又

白紙或分尺之百七格又

喰尾坊
但三人
永或分尺之百七格又

世尾極買公加永新親不之何也

之
身村材
喰尾坊

喰尾坊

喰尾坊

喰尾坊

朱書

永之乃又

内永之乃又 以保信

他永之乃又

永之乃七格又

内永之乃又 右口以

他右口以

永之乃七格又

内永之乃又 右口以

他右口以

永之乃七格又

内永之乃又 右口以

永之乃七格又

内永之乃又

他右口以

永之乃七格又

内永之乃又 右口以

他右口以

少社谷村

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

乃

朱書

永三三丹貝

内永三三丹貝

他右史

永三三丹貝

内永三三丹貝

他右史

永三三丹貝

内永三三丹貝

永三三丹貝

内永三三丹貝

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

他右史

朱書

永七五七移又

但移五七移又
内永五七移又 右口以

永五五七移又

但右口以
内永五七移又 右口以

永五五七移又

但右口以
内永五七移又 右口以

永五五七移又

但右口以
内永五七移又 右口以

永五五七移又

但右口以
内永五七移又 右口以

永五五七移又

但右口以
内永五七移又 右口以

右口以

七右口以

七右口以

七右口以

七右口以

七右口以

七右口以

七右口以

七右口以

七右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

右口以

朱書

承る式移す

内承式移す又 右口り

右口目付

右口目付

承る式移す

内承式移す又 右口り

右口目付

右口目付

承る式移す

内承式移す又 右口り

右口目付

右口目付

承る式移す

内承式移す又 右口り

右口目付

右口目付

承る式移す

内承式移す又 右口り

右口目付

右口目付

承る式移す

内承式移す又 右口り

承る式移す

内承式移す又 右口り

右口目付

右口目付

承る式移す

内承式移す又 右口り

右口目付

右口目付

右口目付官所 尚方の官所 降受付村 俵尻
極小長尾道三官所 俵尻 右口目付

朱書

徳仁上ノ格以迄又三ノレ依ニ申付ル

森田三郎



慶應三年一月

十

江戸勘定

長

下

後

長

下

後

長

下

後

長

下

後

長

下

後

朱書ニ依リ格付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ
格付ルニ依リ申付ルニ至リテハ

押
付
る

此書乃國朝所著師範學校章程存案

三

國朝師範學校章程

一、師範學校

師範學校

師範學校之宗旨在培養教育人才其課程應包括國文算術自然科學及教育學等科其教學方法應注重實踐與理論相結合其師範生應具備高尚之品德與專業之知識方能勝任教育之職責

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dense, flowing style across two pages. The characters are highly stylized and difficult to decipher without specialized knowledge of the script. The document appears to be a formal record or a personal letter, given the structured nature of the writing and the use of various symbols and flourishes.

朱書

此物或云... 中後... 是... 也

抄本
一
一

真別湯... 湯水... 湯水... 湯水...

元

一 合指五分

但五分

湯水

湯水... 湯水... 湯水... 湯水...

一 投指五分

湯水... 湯水...

湯水... 湯水... 湯水... 湯水...

右... 湯水... 湯水... 湯水...

朱書

Handwritten text in cursive script, likely a letter or document, written vertically on the right page.

Handwritten characters, possibly a date or a specific reference mark.

Handwritten characters, possibly a signature or a name.

Handwritten characters at the top of the left page.

Handwritten text in the middle of the left page.

Handwritten text on the left page.

Handwritten text on the left page.

Handwritten text on the left page.

Handwritten text on the left page.

Handwritten text at the bottom of the left page.

Handwritten text at the bottom of the left page.

Main body of handwritten text on the left page, written vertically.

朱書

書
中
年
月
日
朱書



朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

朱書

嘉慶元年...

三

嘉慶元年...

一...

...

...

...

溫家...

下...

朱書

東山乃山陰溫縣之山也

三

萬曆十年切替

東山乃山陰溫縣之山也

一、東山乃山陰溫縣之山也

東山乃山陰溫縣之山也

溫縣

切替

村

東山乃山陰溫縣之山也

下至北山... 萬曆十年切替... 東山乃山陰溫縣之山也... 一、東山乃山陰溫縣之山也... 東山乃山陰溫縣之山也... 溫縣... 切替... 村...

朱書

右温尔堂一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記

自回寺法
一休

一休

右温尔堂一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記
此本一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記
此本一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記

增印 妙月

一休

書七月廿四日

右温尔堂一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記
一休

一休

材清

右温尔堂一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記
此本一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記
此本一休當年書月并法文抄本以筆以紙在
江行寺始設法入心古修心同公記

朱書

本年春に於ては... 諸君の御覧を乞ふ

安政三年四月

田舎乃下

伊豆

長下 藤林... 本年... 伊豆... 田舎乃下

本所村温泉運上

成切多々

本年... 西暦...

一 水戸八桂文

田舎乃下

田舎乃下

本所村

温泉運上

田舎乃下

石温泉運上

仁... 水... 田舎乃下

朱書

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

此書... 朱書... 卷之...

一

貞州村市村溫泉泉水運上年季也

申

申今酒近也

申今酒近也

申今酒近也

一泉八百拾七文

内永善文

切替信

村信

右溫泉泉水運上年季明之有增永於味仕也
近年列百不氣氣入湯人吾火助成在成兼
增永於信之得共刑解之延水依仕書句
之通相增在也之改言在存以百邪之通也

朱書

予近三五年來，志氣漸衰，筋骨漸弱，惟此
古來以白以落，文字身中，守之之相，納以懷，筆
記。其年之正，始定之，總任上，以指以他，又言其
居之，其間也。

文久二年四月

森強之師下

御書

長平 由來 長平 由來 長平 由來

長平 由來 長平 由來 長平 由來

長平 由來 長平 由來 長平 由來

長平 由來 長平 由來 長平 由來

長平 由來 長平 由來 長平 由來

印
中
月

朱書

朱書 朱村邊求軍上 年事 以 智何吉

成公方止感々年事在
高少少是是々年事在

一 求 爲 以 村 父

内 亦 三 文

以 智 何 吉

朱 書 官 印

朱 書 村 邊 求 軍 上

朱 書 軍 上

村 邊

在邊求軍上 年事 在 智 何 吉 以 智 何 吉
近年 列 石 第 三 第 之 人 以 智 何 吉 以 智 何 吉
培 亦 那 那 亦 以 智 何 吉 以 智 何 吉 以 智 何 吉
之 通 亦 那 那 亦 以 智 何 吉 以 智 何 吉 以 智 何 吉

Handwritten scribbles at the top of the left page.

朱書

京止之... 右承... 子年... 甘旬...
京止之... 右承... 子年... 甘旬...
京止之... 右承... 子年... 甘旬...

元以元... 年... 日... 午

表... 孫... 三... 比... 年... 下

表書... 中... 仕上... 抄...
表書... 中... 仕上... 抄...
表書... 中... 仕上... 抄...

表... 抄... 年... 日... 午

表... 抄... 年... 日... 午

内... 承... 文...

抄... 年... 日... 午

表... 抄... 年... 日... 午

右... 承... 抄... 年... 日... 午
右... 承... 抄... 年... 日... 午
右... 承... 抄... 年... 日... 午

朱書

那堅止去角之通未語未尚之故也
 形之通尚多之石止移于年一妻以文以作付界
 似及於此生有永年事多中一死之之者而仁性
 似去之此其年之之期定之他任上下根以法又
 下之依之生何以之



元祐元年
 文外公年二月

汀如之汀

朱子之詩

天

小

朱子小字所温名取温如永年事切古同書

長年主求

朱子年

朱子

朱子

朱子

朱子

朱書之温名取温如永年事切古同書
 朱子年主求朱子年主求朱子年主求朱子年主求朱子年主求
 朱子年主求朱子年主求朱子年主求朱子年主求朱子年主求



朱子年

朱書

父母村書運上平書の初目上

寛永七上歳平書多
為之書後上平書多

一 平書の核カ

内平書

抄

村文

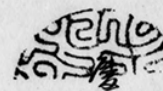
移文官
平書核カ村書村

平書運上

右平書運上平書多平書海受吟平書味平書平書
列平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書
平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書
平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書
平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書
平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書平書

朱書

右承公名在移入年秀中為三之三其約仁括印也
至年之四劫定元組信上岳松以移入三終下依
寺自公以上



慶應三年 月

印劫定許

朱林建三高

三三三三三三三三三三
三三三三三三三三三三
三三三三三三三三三三

Handwritten text in vertical columns, likely a list or account.

Handwritten text, possibly a signature or title.

Handwritten text, possibly a signature or title.

Handwritten text, possibly a signature or title.

Handwritten text, possibly a signature or title.

Handwritten text, possibly a signature or title.

朱書

朱書

此下... (Cursive script text, likely a list or notes)

鳴 鳴 鳴

一... (Cursive script text, possibly a signature or title)

鳴

一... (Small vertical text)

鳴

一... (Small vertical text)

一... (Small vertical text)

一... (Small vertical text)

一... (Small vertical text)

右

右... (Cursive script text)

一... (Small vertical text)

一... (Small vertical text)

一... (Small vertical text)

一... (Small vertical text)

朱書

打漢乃因窮苦人中人因細日解右極力以ゆりし
更に之し又書事が来し所也格之年之際に即有之
其形十二之形也其書遠近其形も通多降存有格は
中々之極大右水事事申合格に在り降事事有之格は
其形も味仕格は降久くも有り格に在り以上
あはれ未年四月



御高足所

森源三郎

其下 謹頌 森源三郎 平代 森源三郎 七右衛門

朱書之終調也及松張及吉平分合永吉貴
之百字格文方下一尚書が展道格年々之右格降
中身公候之面未降年事有以格格又送以味之
其間より其書又之有之

神中、五月
半、



朱書

為奉中名村胡石通正新程在三月廿

同色
當奉中名村胡石通正新程在三月廿

由奉中名村胡石通正新程在三月廿

由奉中名村胡石通正新程在三月廿

朱

朱書

胡石通正新程在三月廿

朱書

梅人

朱書

朱書

一、
 此項事務係由本會承辦，所有各項帳目，均應由各該管人員，按月彙報，以便核對。如有不實，定必究辦。此項事務，關係重大，務請各該管人員，慎重辦理，不得有誤。此佈。

中華民國二十二年四月

中華民國二十二年四月

日本銀行

日本銀行

朱書

奉命乃解出書之命公書
奉他師師書
中書
書
書

表書之期石製造
當申成述三年
相和申多山材
元之認佳上
所

時九月

形印

委中書村確石製遠物

表之代止今年
一系三島身又

確石製衣述
冥之承

右中書及官許
位即後在申
方和之乃何
冥之承上而

兼子守尚方年久極言以爲之然於此年亦未
以本支中之一切事務遠之其在以方於之通承
中依之乃中一之乃

文
三月

本林孫三郎一平

御
甚
定
所

朱書

子別野村油屋藤原の規之角書家

引説
卷末の言通様字中於因之通

於成書
子別野村油屋藤原の規之角書家

油屋藤原の規之角書家
以傳授

十右左衛門藤原重業油屋藤原世任百七十年水邊
二右左衛門の言通様字中於因之通
中加藤等々今日月心書并村月より一統一書

朱書

奥の書法村の地味加氷の書

新地
油の作道法本全礼同の色

一油筒之ッ

以具加氷之指之入

日水の夫入

新地(新地)の油所

奥の村の地味加氷

地味加氷

毎入

保右衛門

冷味指

右保右衛門の油所本全礼同の色

右保右衛門の油所本全礼同の色

信譽自よりき本村の少くも素樹の道に増水程
 候との利益解_レ私_レ種_レ成止書_レ向_レ通_レ古_レ溜_レ古_レ溜
 増水_レ皆_レ存_レ若_レ預_レ通_レ権_レ言_レ作_レ付_レ少_レ私_レ信_レ為_レ存_レ
 小_レ溜_レ知_レ江_レ湯_レ和_レ登_レ付_レ古_レ村_レ結_レ涼_レ之_レ所_レ南_レ分_レ少_レ溜_レ和
 二_レ作_レ付_レ江_レ湯_レ石_レ水_レ之_レ指_レ之_レ天_レ南_レ十_レ未_レ季_レ中_レ云_レ云_レし
 古_レ知_レ今_レ信_レ記_レ全_レ未_レ也_レ勘_レ定_レ元_レ能_レ信_レ上_レ私_レ溜_レ之_レ所
 定_レ可_レ也_レ此_レ今_レ下_レ不_レ後_レ幸_レ月_レ念_レ上_レ

安政六年未巳月

羽田平左衛門下

江村勘定所

表書_レ油_レ浸_レ其_レ如_レ未_レ入_レ水_レ之_レ指_レ之_レ天_レ南_レ十_レ未_レ季_レ中_レ云_レ云_レし

 本堂
 三十一
 江村
 此中
 其意
 之如
 國師
 云云
 右
 下
 抄
 件
 云
 云



卯通猪来季中付来季中相立と云節今付
介出記其来と云節立元能付上未季中付
付入通今通可と云節立元能付上未季中付

折印 季中
中 五

森孫之布殿

△
水至平 既尔之節
一 地節之り
以 水至平 既尔之節
初 水至平 既尔之節

水至平 既尔之節
初 水至平 既尔之節

朱書

右列野村油後買加水并親麻三同書

私代玄洲
美列盤美野村
油後買加水
林文

高年加下指事並親國之通
一油後之通

廿其買水之指事
門水指事
但三年
中法坊

右文係汝書葉之乃油後渡世仕度之親出以乃麻同書
村門并道村之屋際多買加水之書在之通和坊書南
竹之方親之通指事并親才之行有之屋之乃於地之右水

朱書

向年奉公所多之規約々情外書之紀年等之由勸告之也
仕上之儀此宛文之由山迄之其伺り以下

又平年八月

本村源三郎下



御勸告之詞

永正元年八月
本村源三郎下

一池之内
古来の水三つあり

永正元年

本村源三郎

長年... 御勸告之詞... 永正元年八月... 本村源三郎下

本村源三郎

朱書

打向今世印老死壬午年之期定之居但任之相
以修又三ノ人修之申向何之

又之四五年一月日

表以修之神

江那定許

長下 三手塚野、乃久 巨水、又修、一、不、是、地、名、也、
表書之世彼野の事、年、多、味、三、修、之、由、子、の、不、止、推、年、事、
中、本、年、年、事、年、立、之、五、細、之、帳、事、之、元、其、年、之、出、馬、更、之、
但、任、上、年、事、事、以、修、之、又、迎、修、味、之、事、何、之、所、之、事、又、
五、ノ、ノ、上

抄
中ノ事、二、ノ、事

吳中赤野村抄三村抄綾宮加永年事抄初野村

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

抄
抄
抄

朱書

存後夏的永年... 此又... 存... 七... 上

一



庚辰年 月

冲劫定所

數律三節 下

朱書

陸奥國村之某種買納付書

此書之文面之格面在九汁四亦四合意之
此某種之在九汁四亦四合

一 某種之在九汁四亦四合

右名初元代官新陸奥國村之某種買納付書

二 納之仕交一體之地為其前月以多も其法之也上納

三 仕某種之也為買納之付底之形也其月九汁四之

之通書邊 其月九汁四之形也其月九汁四之

格面之形也其月九汁四之形也其月九汁四之

但某種之也
其月九汁四之形也
買納
九汁四

朱書

安政三年六月

川上金吾

清野定所

長下河門 龍波 蘇波 龍波 龍波
表書之陸奥由東多郡村之吉卯言抄本
二之在七才方亦方人實之書岩月合書由次
國抄本有之書程法有之山面納了上為以以之
本文有之以上
押印 居五月
中上 居五月
川上金吾

和文書程法有之山面納了上為以以之
二之在七才方亦方人實之書岩月合書由次
國抄本有之書程法有之山面納了上為以以之
本文有之以上



陸奥由村之書程法有之

抄本之各書程法有之山面納了上為以以之
二之在七才方亦方人實之書岩月合書由次
國抄本有之書程法有之山面納了上為以以之
本文有之以上

但書有之
書程法有之

一 書程法有之山面納了上為以以之

實 龍波

大層之私別庫高者中酒家陸奥由書向村之南辰幸古之藏書程法有之
一 伴古代懸都前身之實法方書上物之山面納了上為以以之
類出之山面納了上為以以之通古書程法有之
實納仕之山面納了上為以以之

朱書

安政三年十一月

羽田十左衛門

御勘定所

陸奥國村之桑種堂納付書

此桑種之石五百石種石九斗四升四合五分
此桑種之名而計其石六石
但此桑種之石
其石之桑種之石

一桑種之石中桑丸合

實納石

此桑種之石中桑丸合
此桑種之石中桑丸合
此桑種之石中桑丸合

此桑種之石中桑丸合
此桑種之石中桑丸合
此桑種之石中桑丸合

此桑種之石中桑丸合
此桑種之石中桑丸合
此桑種之石中桑丸合

朱書

長平小野... (Main handwritten text on the right page)

351



長平小野...

朱書

朱書 (Large vertical signature)

朱書...

朱書 (Vertical signature)

長平小野...

朱書...

朱書...

朱書...

朱書...

朱書...

朱書...

朱書



仔細中... 十月

朱書

為... 朱書

朱書

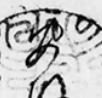
朱書

朱書

朱書

朱書

五... 國... 以...



...月

...

...

...

...

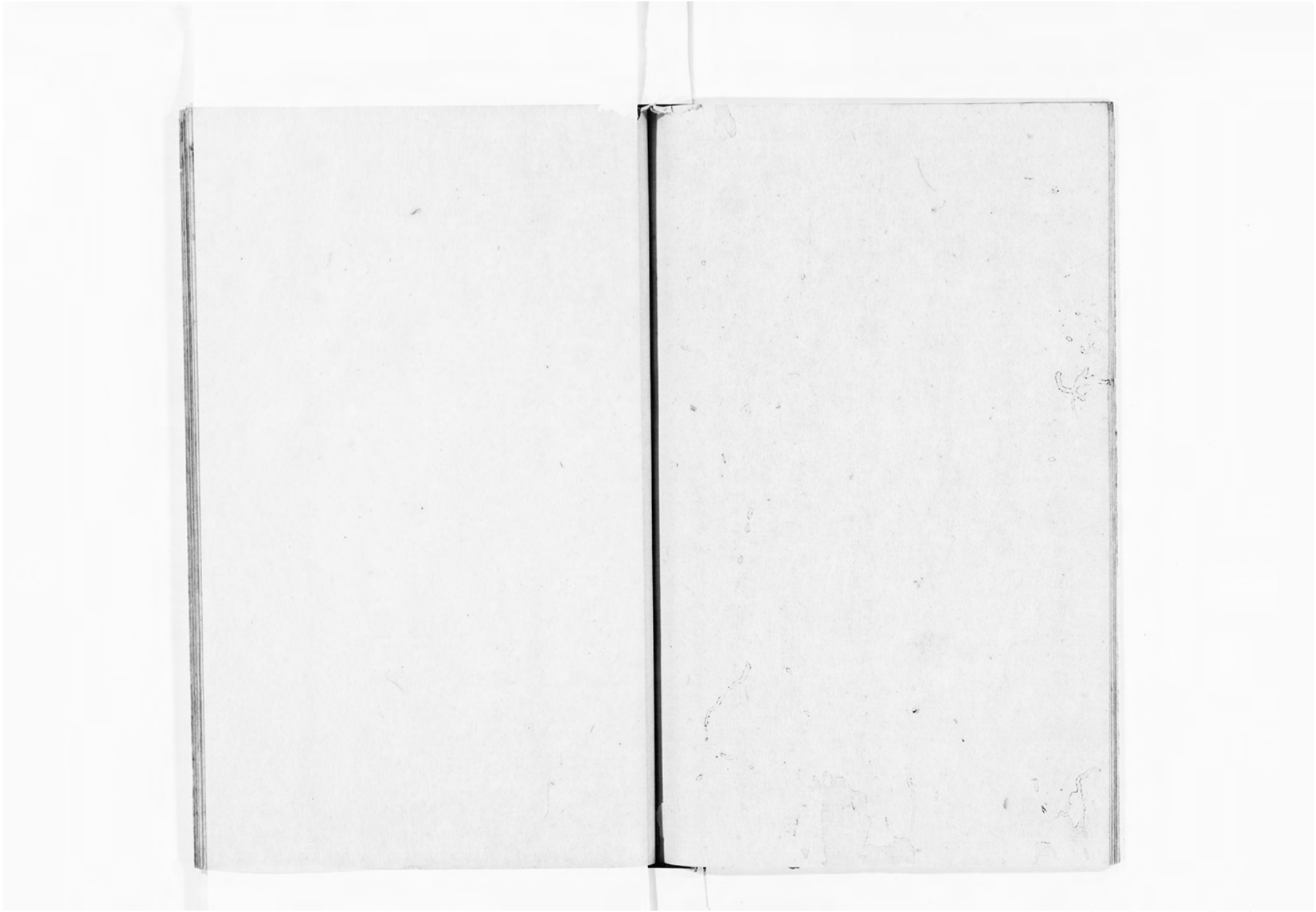
...

...

...

十一月

...



朱書

五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始

五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始

五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始

五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始

五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始

五保年年初始
五保年年初始
五保年年初始

後... 去年... 村... 田...
 連... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...
 田... 田... 田... 田...

於... 年... 奉... 上... 水... 自... 所... 以... 為... 信... 為...



宣統元年六月

福尔...

引... 之...

長...
 表書... 紙... 紙... 紙... 紙...
 宣統元年... 宣統元年... 宣統元年...

朱書

比托及世任中平身事乃之役永後一上納
一申候一上計公對一申又事一上納

押之 卯
名部

川上金吾助友

青丹村伊藤船頭石左衛門守忠

文之乞前所一拜
徳正年七月

元徳元
卯年
高年
一

口
口
口

口
口
口

石左衛門守忠
徳正年七月
卯年
高年
一

朱書

小名

多丹村紙漉紙水先除同書

四月

元皇細

永正三年

一 永正

永正

永正

和列

紙漉紙水

山室村

三浦村

右紙漉紙水先除年皇明之舟上細吟集
依りて文佳古海世一の有り依りて細吟集

中借石已して追素紙源蔵多し其の意は此細
 言奉之村年細仕素紙は連二回分新今成
 并細紙は厘分後難端は此方中之老除古紙
 此成言今以紙源檢し其の意は此上細紙は
 此言當百年一古業奉言年奉先除此即寸度言
 中之意は細紙は全奉細紙候は此遠言は此
 形は通當言は奉年奉先除此即寸度言
 此除此積出此言は此下は此言は此向は此

久々久々三年一月

森保三郎下

浄勤定所

中前 七五五 日 有存 七五五
 下野 三三 八五五 海四 三三 三三 三三
 長下 七五五 三三 三三 三三 三三 三三
 表書 定細紙源候は此言は此言は此言
 此言は此言は此言は此言は此言は此言
 此言は此言は此言は此言は此言は此言

御
中
名
成
三
月

朱書

右別二井村柳炭運二年書切於後書

善定元由地也

成合宮迄五十年書明

高卯未迄五十年書

一 右別二井村柳炭運二年書切於後書

西水書入

水炭運所

右別二井村

柳炭運二年書切於後書

切於後書

右別二井村柳炭運二年書切於後書

此示未又五十年書明

三國書未為 柳炭運二年書切於後書

右別二井村柳炭運二年書切於後書

朱書

此書... 在... 經... 之... 故... 漢... 子... 一... 之... 所... 謂... 也...

漢樂... 之... 記... 也...



作... 劫... 定... 新...

云... 於... 月... 多... 福... 慶... 為... 主... 年... 並... 助... 也... 年... 刊... 其... 年... 此... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也... 刊... 其... 年... 此... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也... 刊... 其... 年... 此... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也...

川... 之... 金... 也... 也...

此... 冊... 在... 井... 村... 和... 景... 運... 之... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也...

一... 永... 正... 貞... 信... 古... 香... 又...

因... 事... 也... 又... 加... 經... 坊...

和... 景... 運... 之... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也... 刊... 其... 年... 此... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也...

右... 門... 運... 之... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也... 刊... 其... 年... 此... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也...

左... 門... 運... 之... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也... 刊... 其... 年... 此... 年... 幸... 甚... 大... 幸... 也...

朱書

一

五列永井村柳炭運上奉書切替付書

中ノ邊地於今奉書切替付
高下人ニ邊地今奉書切
一永幸黄二口古抄三女

四永幸女

秋四代官所
高下地今奉書切替付
柳炭運上

右柳炭運上奉書切替付存任更形出右高下地永幸切替付時仕之如
書因之是古抄古道之形今高下地之形之是道是今邊地今奉書切
形更形作存之形仕反形物之右永幸黄二口古抄三女今奉書切
五是之相納之帳外書三紙是年之口高下地之形仕上之形更形又
三之依之口高下地之形上

朱書



天保二年二月

佛印堂

森孫三郎

昔年... 佛印堂... 森孫三郎... (Main body of handwritten text in cursive script)

天保二年二月

朱書

五刑白岩村松茸運上奉書切好便書

弟取元由切好便書

廣分高止如奉書明

高即關道七年奉書

五刑白岩村松茸運上

一 永百松茸運上

自取奉書

切好便書

松茸運上

右松茸運上為卯奉書明海松茸運上先運上
亦曾文在松茸運上未出卯奉書海松茸運上先運上
在松茸運上亦曾文在松茸運上未出卯奉書海松茸運上先運上
亦曾文在松茸運上未出卯奉書海松茸運上先運上

朱書

信之松茸運上之通相所相寄之



丙午年 月

福永公印

市島文所

長下 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年
 表書 松茸運上之通相所相寄之
 十年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年
 年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年

● 表書自出在村松茸運上之年唐切替有書

因之通 丙午年

一 ● 表書三松設入

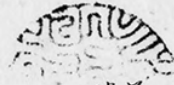
丙午年

松茸運上
 松茸運上
 松茸運上

右松茸運上之年唐切替有書
 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年
 願之通 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年 丙午年

朱書

於此之書也。吾之發。又身。年。取。之。相。納。鄉。帳。
外。書。之。記。其。身。之。許。甚。定。元。組。任。之。根。出。證。之。行。
多。在。後。之。自。身。之。



為
許
中
年
四
月

森
孫
部
下

許
甚
定
所

五

元組

長
下
為
書

或
部
古
文

沙
石
之
中

今
在
之
年
即
是
也

古
文
之
中

朱書之形。其。傳。之。三。年。之。亦。有。書。

此。又。南。田。之。子。也。其。年。亦。有。書。

元。組。任。之。年。亦。有。書。記。之。年。之。出。也。

元。組。任。之。年。亦。有。書。記。之。年。之。出。也。

朱書

石松年直上

甲午申
四月

一

朱刻而岩村松年直上

朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上

朱刻而岩村松年直上

朱刻而岩村松年直上

朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上

石松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上
朱刻而岩村松年直上

